春季全国火災予防運動が始まります

全国統一標語

急ぐ日も 足止め火を止め 準備よし

運動期間

3月1日（日）から7日（土）

この運動は、一人ひとりが防火防災に関する意識や防災行動力を高めていただくことにより、火災の発生を防ぎ、万が一発生した場合にも被害を最小限にとどめ、火災から尊い命と貴重な財産を守ることを目的としています。

火災予防運動の期間の由来

昭和24年から春・秋の2回火災予防運動をおこなうようになりましたが実施期間はその年によってまちまちでした。

現在は、「消防記念日」である3月7日を最終日とする一週間が春季の火災予防運動、「119番の日」である11月9日からの一週間が秋季の火災予防運動の期間となっています。

感震ブレーカーをつけましょう！

過去の大規模地震時に発生した火災において、電気を原因とする火災は半数以上を占めています。

「感震ブレーカー」は、地震発生時に設定値以上の揺れを感知したときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

主な感震ブレーカーの種類と特徴

感震ブレーカーには、地震による電気火災を防ぐためにさまざまな種類があります。製品ごとの特徴・注意点を踏まえ、適切に選びましょう！

分電盤タイプ（内蔵型）

分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

分電盤タイプ（後付型）

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、センサーが揺れを感知し、ブレーカーを切って電気を遮断します。

コンセントタイプ

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感知し、コンセントから電気を遮断します。

簡易タイプ

ばねの作動や重りの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。

感震ブレーカーの設定に際しては、急に電気が止まっても困らないための対策と合わせて取り組むことが必要です。夜間の照明確保のために、停電時に作動する足元灯や懐中電灯などの照明器具を常備しましょう。

問合せ先

丹羽広域事務組合消防本部
予防課　☎95-5158

―普通救命講習会―

日時　3月21日（土）
午前9時から正午

場所　丹羽消防署　本署

申込みおよび問合せ先
丹羽消防署本署　☎95-5151
大口出張所　☎95-0119

あなたのお手元に災害時の緊急情報をお知らせする！

防災・防犯メール配信サービス
あんしん・安全ねっと

携帯電話からの登録方法

携帯電話から下記メールアドレスへ空メールをお送りください。送信された携帯電話のメールアドレスあてに「本登録」の手順をご案内します。oguchi@entry.mail-dpt.jp

※ 二次元コードを使用できる機種をお持ちの方は上の二次元コードをお使いください。迷惑メール防止のためのドメイン指定が必要な方は town.oguchi.lg.jp、アドレス指定が必要な方は bousai@town.oguchi.lg.jp を許可してください。